

平成25年度 再評価委員会

路線名：主要地方道 諸富西島線
事業名：地方特定道路整備事業

(再評価実施後5年経過のため再評価)

主要地方道 諸富西島線 位置図



事業目的

佐賀東部地域



有明佐賀空港

連携強化のために
重要な道路

しかし、現道は・・・

幅員が狭く、離合困難 ➡ 車両の通行に支障

よって、改良により

筑後川の河川改修と共同工事

交通の円滑化を図り、地域連携強化に寄与する

現道状況

①

幅員狭小状況



②

幅員狭小状況



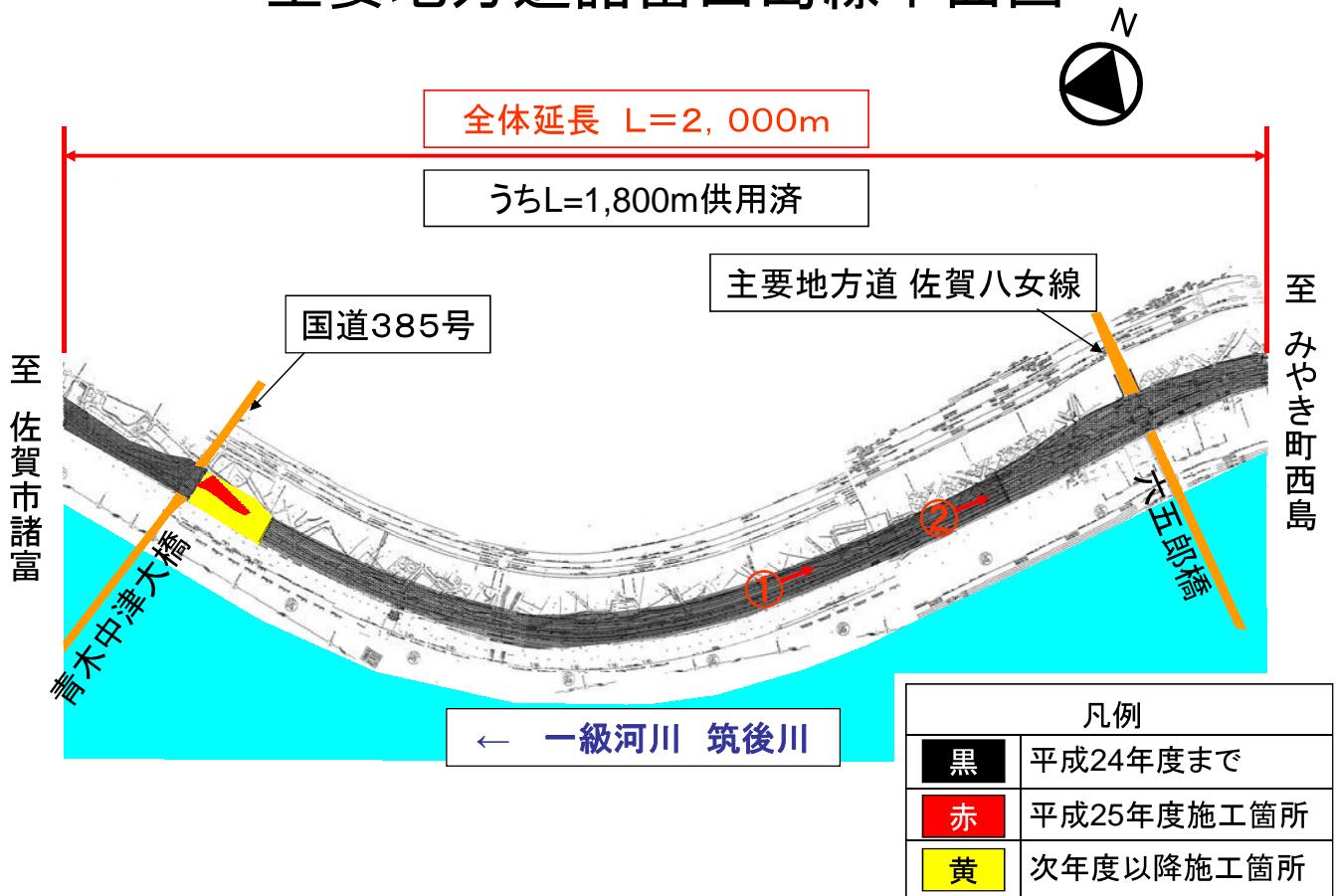
事業概要

- 全体事業費: 12億円
- 工期: 平成9年度～平成30年度(予定)
- 全体延長: L=2,000m
- 事業内容: 改良工 L=2,000m
 - 樋管工 1箇所
 - 用地買収 15,750㎡
 - 物件補償 33戸、墓

事業の進捗状況

	平成24年度まで	平成25年度	平成26年度以降
事業費(億円)	10.8	0.1	0.8
進捗率(%)	92.6	93.5	100.0
用地進捗率(%)	98.5	98.5	100.0

主要地方道諸富西島線平面図



平成25年 現地状況



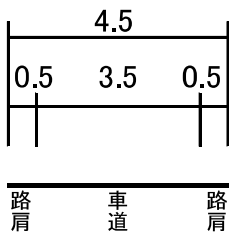
起点側から終点側を望む
(改良済箇所)



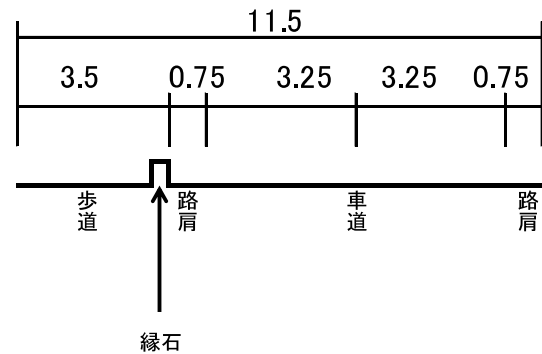
未改良区間
(共同墓地)

主要地方道 諸富西島線 横断図

現況



計画



事業を巡る社会経済情勢等の変化

- 交通量の推移

平成11年度 2,929台/日

平成17年度 3,168台/日

平成22年度 2,986台/日

- 黒津工区(神崎市)、浮島工区(福岡県)がH26年度に完了する予定であり、今後の交通量の増加が見込まれる。

費用対効果の要因の変化

- 事業採択時と比較して大きな要因の変化は見られない。

$$\text{費用便益比(B/C)} = 54.2 / 15.7 = 3.5$$

- 【便益】

走行時間短縮便益 = 40.0億円

走行経費縮小便益 = 13.0億円

交通事故減少便益 = 1.2億円

合計 54.2億円

- 【費用】

事業費 = 14.7億円

維持管理費 = 1.0億円

合計 15.7億円

コスト縮減や代替案等の可能性

(コスト縮減)

- 再生資材の利用促進を図っている。
- 工事で発生する残土を盛土等に流用する。

(代替案の検討)

- 特になし

対応方針(事業課案)

- 事業の必要性に変化が無い。
- 依然として危険な状況が解消されておらず、円滑な交通の確保を図るため、筑後川の河川改修事業と調整を行いながら、事業を継続したい。